

柏崎刈羽原子力発電所 6号機の起動工程について

資料1

<中間停止までのプラント起動曲線>

(注) 本起動曲線は概要であり、実際の起動曲線とあわない場合もある

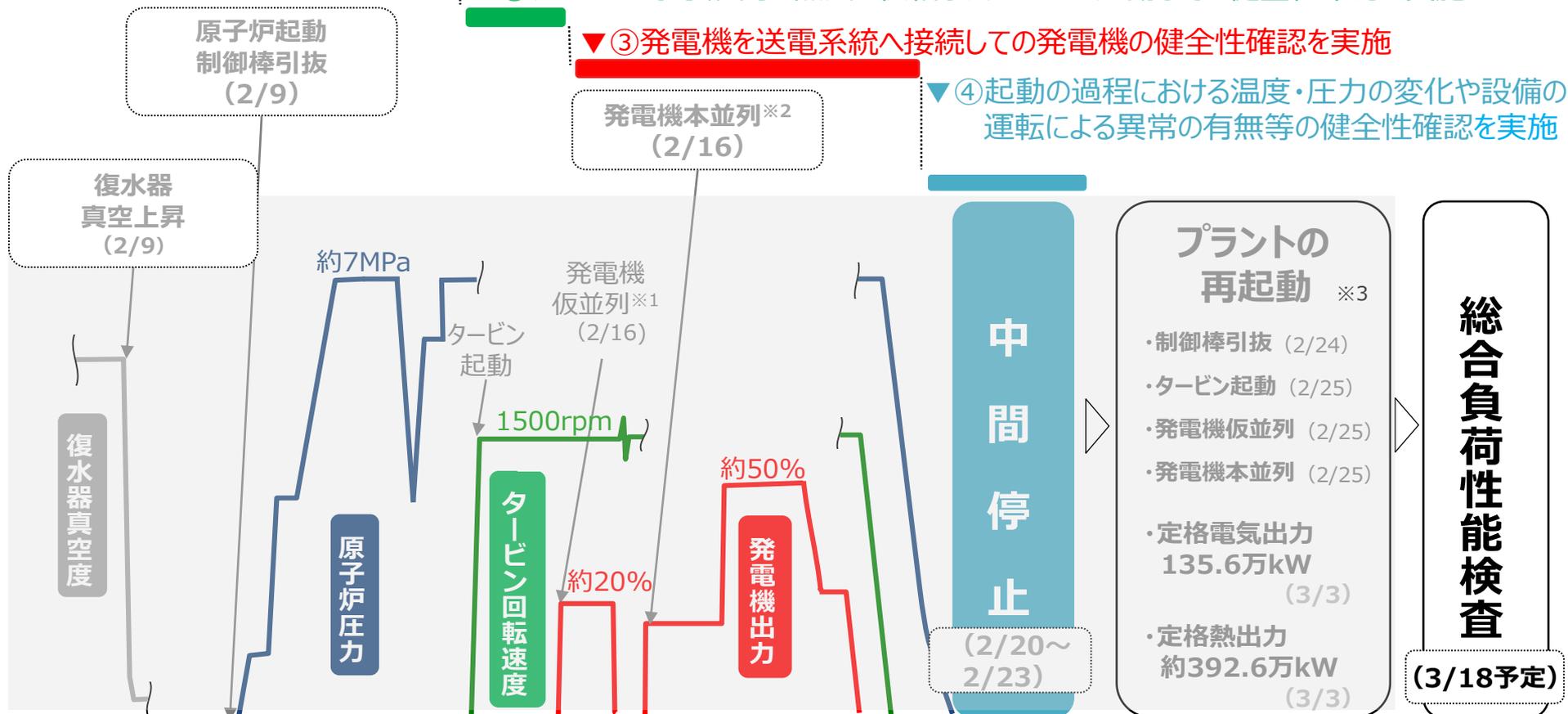
凡例	
— (grey)	: 復水器真空度
— (blue)	: 原子炉圧力
— (green)	: タービン回転速度
— (red)	: 発電機出力

▼①原子炉を起動し高温・高圧の状況下での原子炉設備の健全性確認や原子炉内の蒸気を使用しての注水・冷却系設備の使用前事業者検査を実施

▼②タービンへ原子炉内の蒸気を供給し、タービンを起動しての健全性確認を実施

▼③発電機を送電系統へ接続しての発電機の健全性確認を実施

▼④起動の過程における温度・圧力の変化や設備の運転による異常の有無等の健全性確認を実施



※1: 発電機を試験的に送電系統へ接続
 ※2: 発電機を送電系統へ接続

※3: 再度原子炉、タービンを起動、発電機を送電系統へ接続し、発電機出力を定格電気出力の約100%まで上昇させる

【参考】定格熱出力到達

①復水器
真空上昇

②原子炉起動

③タービン起動
発電機仮並列・本並列

④中間停止

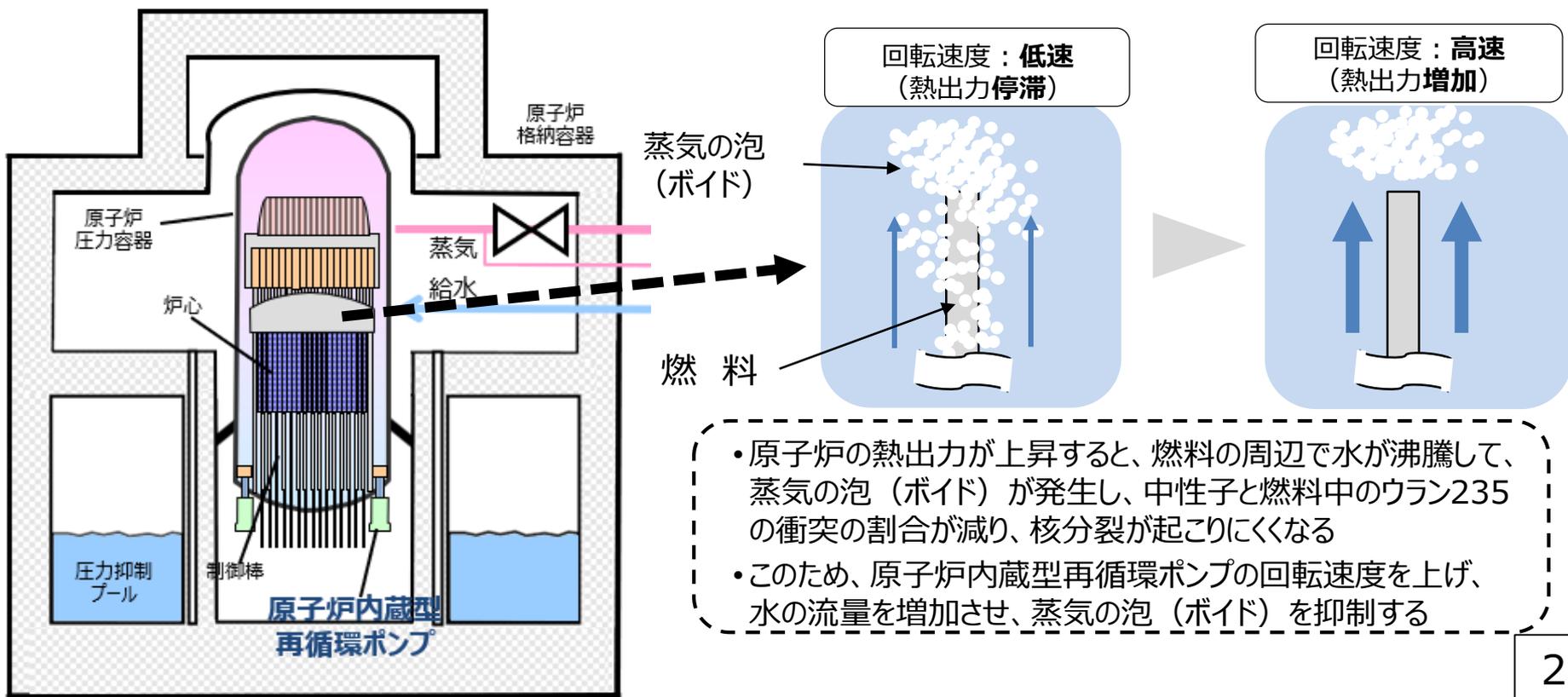
⑤原子炉起動

⑥タービン起動
発電機仮並列・本並列

⑦定格熱出力到達

- 定格まで熱出力を上昇させるため、原子炉内蔵型再循環ポンプの回転速度を上げ、**炉心を通過する水の流量を増加させ、蒸気の泡（ボイド）を抑制することにより、核分裂を起こしやすくする**
- これにより、炉心の蒸気の泡（ボイド）の量が減り、核分裂が多く起こることで、熱出力が上昇し定格熱出力392.6万kWに到達（定格熱出力一定運転※）

※発電効率向上のために、原子炉で発生する熱を調整し運転中の熱出力を一定にする運転



【参考】総合負荷性能検査

①復水器
真空上昇

②原子炉起動

③タービン起動
発電機仮並列・本並列

④中間停止

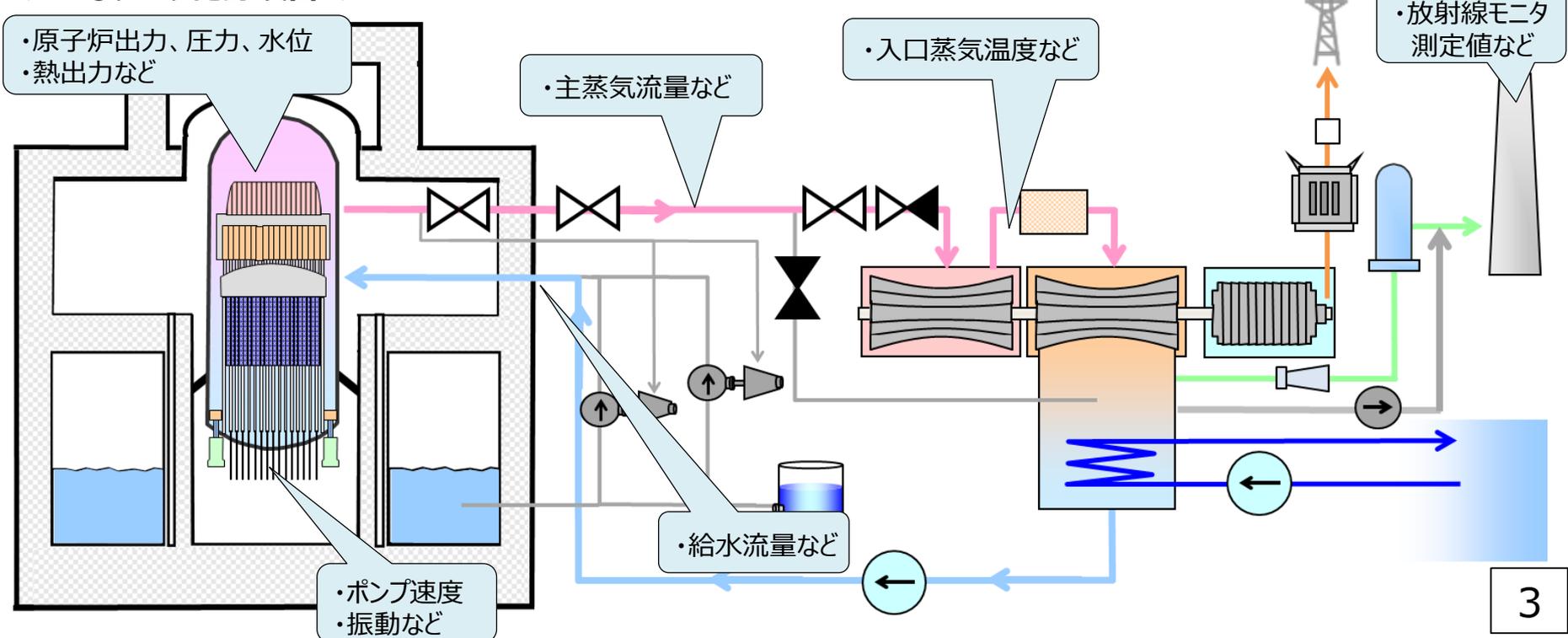
⑤原子炉起動

⑥タービン起動
発電機仮並列・本並列

⑦定格熱出力到達

- 原子炉が定格熱出力に到達し、運転状態が安定した段階で、使用前事業者検査の最終検査として、**各設備の圧力、流量などのデータを記録し、プラント全体が正常に機能している**ことを総合的に確認（**総合負荷性能検査**）
- 本検査にあわせて、原子力規制委員会が**使用前確認※**を実施
※ 使用前事業者検査が適切に行われ、終了していることを原子力規制委員会が確認
- 確認の結果問題がなければ、原子力規制委員会より**使用前確認証が交付**され、その時点から営業運転開始となる

< 主なデータ記録項目 >



柏崎刈羽原子力発電所6号機の起動状況		
2月26日 午前8時 ～ 2月26日 午後5時までの実施内容 (実績)		
項目	状況	結果・対応
○熱出力上昇操作	実施中・済	良・調整実施・評価中
対応状況等		
○発電機出力50%		
○プラント状態は安定しており、外部への放射能の影響なし。		

2月27日 午前9時現在の状況		
原子炉	運転中	停止中 炉内圧力 6.92MPa
タービン	運転中	停止中
発電機	発電出力	1081MW (約80%)
復水器	取水温度	11.7℃
	温度差	3.6℃
冷却水	放水温度	15.3℃
※		
2月26日 午後5時 ～ 2月27日 午後5時までの実施内容 (予定)		
項目		
○定格熱出力に向けた出力上昇操作予定		

※
 発電機出力5.5MW以上のため、取放水温度（24時間平均）を記載しております。
 なお、リアルタイムデータでもご確認いただけます。 (<https://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/realtime/cw-j.html>)

柏崎刈羽原子力発電所6号機の起動状況		
2月26日 午後5時 ～ 2月27日 午後5時までの実施内容（実績）		
項目	状況	結果・対応
○熱出力上昇操作	実施中・済	良・調整実施・評価中
対応状況等		
○プラント状態は安定しており、外部への放射能の影響なし。		

2月28日 午前9時現在の状況		
原子炉	運転中	停止中 炉内圧力 6.94MPa
タービン	運転中	停止中
発電機	発電出力	1156MW
復水器	取水温度	12.0℃
		温度差 4.9℃
冷却水	放水温度	16.9℃
※		
2月27日 午後5時 ～ 2月28日 午後5時までの実施内容（予定）		
項目		
○定格熱出力に向けた出力上昇操作予定		

※
 発電機出力5.5MW以上のため、取放水温度（24時間平均）を記載しております。
 なお、リアルタイムデータでもご確認いただけます。（<https://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/realtime/cw-j.html>）

柏崎刈羽原子力発電所 6号機の起動状況		
2月27日 午後5時 ～ 2月28日 午後5時までの実施内容 (実績)		
項目	状況	結果・対応
○熱出力上昇操作	実施中・済	良・調整実施・評価中
対応状況等		
○プラント状態は安定しており、外部への放射能の影響なし。		

3月1日 午前9時現在の状況			
原子炉	運転中	停止中	
	炉内圧力	7.03MPa	
タービン	運転中	停止中	
発電機	発電出力	1337MW	
復水器	取水温度	12.4℃	温度差 5.3℃
冷却水	放水温度	17.6℃	
※			
2月28日 午後5時 ～ 3月1日 午後5時までの実施内容 (予定)			
項目			
○定格熱出力に向けた出力上昇操作予定			

※
 発電機出力5.5MW以上のため、取放水温度（24時間平均）を記載しております。
 なお、リアルタイムデータでもご確認いただけます。 (<https://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/realtime/cw-j.html>)

柏崎刈羽原子力発電所 6号機の起動状況		
2月28日 午後5時 ～ 3月1日 午後5時までの実施内容 (実績)		
項 目	状 況	結 果・対 応
○熱出力上昇操作	(実施中)・済	良・調整実施・評価中
対応状況等		
○プラント状態は安定しており、外部への放射能の影響なし。		

3月2日 午前9時現在の状況			
原子炉	(運転中)	停止中	
		炉内圧力	6.95MPa
タービン	(運転中)	停止中	
発電機		発電出力	1177MW
復水器	取水温度	12.5℃	温度差 5.4℃
冷却水	放水温度	17.9℃	
※			
3月1日 午後5時 ～ 3月2日 午後5時までの実施内容 (予定)			
項 目			
○定格熱出力に向けた出力上昇操作予定			

※

発電機出力5.5MW以上のため、取放水温度（24時間平均）を記載しております。

なお、リアルタイムデータでもご確認いただけます。 (<https://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/realtime/cw-j.html>)

柏崎刈羽原子力発電所 6号機の起動状況		
3月1日 午後5時 ～ 3月3日 午前6時までの実施内容 (実績)		
項目	状況	結果・対応
○熱出力上昇操作	実施中・済	良・調整実施・評価中
対応状況等		
○定格電気出力 (約1356MW)		
・3月3日 午前4時00分 到達		
○プラント状態は安定しており、外部への放射能の影響なし。		

3月3日 午前9時現在の状況			
原子炉	運転中・停止中 炉内圧力 7.06MPa		
タービン	運転中・停止中		
発電機	発電出力	1382MW	
復水器	取水温度	12.6℃	温度差 5.5℃
冷却水 ※	放水温度	18.1℃	
3月3日 午前6時 ～ 3月3日 午後5時までの実施内容 (予定)			
項目			
○熱出力上昇操作			
・午前11時 定格熱出力到達予定			

※

発電機出力5.5MW以上のため、取放水温度 (24時間平均) を記載しております。

なお、リアルタイムデータでもご確認いただけます。 (<https://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/realtime/cw-j.html>)

柏崎刈羽原子力発電所 6号機の起動状況		
3月3日 午前6時 ～ 3月3日 午後5時までの実施内容 (実績)		
項目	状況	結果・対応
○熱出力上昇操作	実施中・ 済	良 ・調整実施・評価中
対応状況等		
○定格熱出力 (約3926MW)		
・3月3日 午前11時43分 到達		
○プラント状態は安定しており、外部への放射能の影響なし。		

3月4日 午前9時現在の状況		
原子炉	運転中 ・停止中 炉内圧力 7.07MPa	
タービン	運転中 ・停止中	
発電機	発電出力 1414MW	
復水器	取水温度 11.7℃	温度差 5.9℃
冷却水 ※	放水温度 17.6℃	
3月3日 午後5時 ～ 3月4日 午後5時までの実施内容 (予定)		
項目		
○定格熱出力一定運転		

※

発電機出力5.5MW以上のため、取放水温度 (24時間平均) を記載しております。

なお、リアルタイムデータでもご確認いただけます。 (<https://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/realtime/cw-j.html>)

柏崎刈羽原子力発電所 6号機の起動状況		
3月3日 午後5時 ～ 3月4日 午後5時までの実施内容 (実績)		
項目	状況	結果・対応
○定格熱出力一定運転	実施中・済	良・調整実施・評価中
対応状況等		
○プラント状態は安定しており、外部への放射能の影響なし。		

3月5日 午前9時現在の状況		
原子炉	運転中・停止中 炉内圧力 7.07MPa	
タービン	運転中・停止中	
発電機	発電出力 1413MW	
復水器	取水温度 13.3℃	温度差 5.9℃
冷却水 ※	放水温度 19.2℃	
3月4日 午後5時 ～ 3月5日 午後5時までの実施内容 (予定)		
項目		
○定格熱出力一定運転		

※

発電機出力5.5MW以上のため、取放水温度（24時間平均）を記載しております。

なお、リアルタイムデータでもご確認いただけます。 (<https://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/realtime/cw-j.html>)

不適合情報

2026年2月18日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)室の扉が、自動閉しないことを確認した。ドアクローザーの不具合と推定。当該扉を点検し修理。	2026/02/15	
2	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)原子炉補機冷却系差圧計点検において、差圧検出スイッチの動作不良を確認した。当該差圧計を交換。	2026/01/30	
3	6号機	中央制御室において、格納容器水素モニタ盤異常の警報発報を確認した。調査の結果、ヒーター電源投入時の突入電流が定格値を超え、ヒューズ切れが発生したものと判明。当該ヒューズを復旧し対応済み。	2026/02/13	

4. Non-CAQ 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/02/10	
2	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南東側階段(地下3階)に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/02/11	
3	3号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南東側階段(地下5階)に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/02/11	
4	6号機	取水口除塵装置用門型クレーンの点検において、移動用ケーブルリールに腐食を確認した。当該リールを修理。	2026/02/13	
5	6号機	原子炉局部出力領域モニタ校正時に計算処理はできているものの、帳票が印字されないことを確認。調査の結果、当該モニタの読み値がゼロであったことからエラーが発生したものと判明。校正用の補正係数を修正。	2026/02/16	

不適合情報

2026年2月19日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)試運転において、No. 5シリンダヘッド閉止蓋から微量の冷却水が漏えいしていることを確認した。当該蓋のパッキンを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2026/02/16	

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋最上階(管理区域)において、プラットホーム(作業台車)が走行できなくなったことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2026/01/14	
2	6号機	移動式炉内計装系(C)走行試験において、校正用検出器が走行できないことを確認した。調査の結果、索引装置の位置検出スイッチに接触不良が発生し、動作が不安定となったものと判断。当該スイッチを交換し復旧済み。	2026/02/12	
3	7号機	建屋内床排水系統点検において、コントロール建屋非放射性ストームドレン移送系排水槽流入配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	2026/02/13	

不適合情報

2026年2月20日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)現場制御盤において、清水膨張タンク補給水弁の全開表示ランプが点灯しないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2026/02/10	
2	5号機	大湊側焼却設備定期点検において、バルク貯槽(プロパンガス貯槽)A液相部出口配管フランジ部に、微量な漏えいを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2026/02/16	
3	6号機	中央制御室において、抽気系操作画面の第2給水加熱器(A)抽気逆止弁の開閉表示ランプが消灯したことを確認した。調査の結果、表示プログラムの不備と判明。当該表示プログラムを改修済み。	2026/02/16	
4	6号機	中央制御室において、炉心熱的制限値監視装置画面のデータパラメーターが、正常に表示されないことを確認した。調査の結果、炉心性能計算機のデータ設定の不備と判明。当該データを修正し、画面が正常に表示されることを確認済み。	2026/02/17	
5	6号機	格納容器漏えい検出系点検において、放射線モニタダストサンプル上蓋ヒンジ部から酸素の流入を確認した。調査の結果、蓋パッキンの噛みこみによる流入と判明。当該パッキンを付け直し、流入のないことを確認済み。	2026/02/16	

不適合情報

2026年2月24日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(2箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/02/18	
2	3号機	使用済燃料の号機間輸送において、3号機燃料プールの予め計画した位置に燃料を収納できないことを確認した。調査の結果、当該収納位置が燃料ラック端部であり、燃料交換機の位置制限装置が動作し停止することが判明。収納位置を変更し収納済み。	2025/12/24	

不適合情報

2026年2月25日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉複合建屋(管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/02/19	
2	3号機	サービス建屋ホットラボ送風機(B)電動機負荷側軸受部に、微量な油漏れを確認した。当該電動機を点検・修理。	2026/01/13	
3	4号機	原子炉建屋1階(管理区域)大物搬入口エリアの床面に、扉の枠から浸入した雨水(約120cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該浸入箇所を修理。	2026/01/08	
4	4号機	電解鉄イオン注入系の水抜きにおいて、排水が止まらないことを確認した。調査の結果、原子炉補機冷却水系鉄イオン入口弁(A)および調整弁(A)、タービン補機冷却水系鉄イオン入口弁および調整弁のいずれかのシートバスと推定。当該弁を点検・修理。	2026/01/09	
5	5号機	サービス建屋宿直所執務室に設置しているプラント内放送設備(拡声装置)が、拡声機能および通話機能の一部が使用できないことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、当該エリア周辺に別の使用可能なプラント内放送設備があるため、影響なし。	2026/01/11	
6	6号機	中央制御室において、制御棒挿入後の原子炉圧力降下操作時に、電気油圧式制御装置軽故障(相互診断異常)の発報を確認した。調査の結果、原子炉の実際の圧力と設定値との差を診断しているプログラムの一部に、予備データが入力されていたことが判明。当該ソフトウェアを改修済み。	2026/02/13	
7	6号機	中央制御室にて、発電機出力上昇操作を行っていたところ、次に引き抜く制御棒グループを選択した際にマルチロッドブロックモニタ下限警報、制御棒引抜阻止警報が発報したことを確認した。調査の結果、制御棒動作の動作・位置情報を管理するシステムにて、制御棒の位置情報信号を送る際にわずかな信号の遅れが生じたことが原因と判明。当該ソフトウェアを改修済み。	2026/02/17	

不適合情報

2026年2月26日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉複合建屋2階(非管理区域)廃棄物処理エリア空気調和室内の排水口(10箇所)から、排水できないことを確認した。排水配管の詰まりと推定。当該排水管を点検・清掃。	2026/01/08	
2	6号機	サービス建屋汚染検査所(管理区域)において、退域処理を行っていた協力企業作業員の持込物品(バインダー)が、汚染していることを確認した。当該物品を除染し搬出予定。なお、移動経路および汚染検査所、測定器に汚染の伝播がないことを確認済み。当該事象の原因を調査。	2026/02/19	

不適合情報

2026年2月27日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	中性子線サーベイメータの点検・校正において、校正前の指示値が判定基準を逸脱していることを確認した。当該測定器を校正済み。当該測定器での点検以前の測定記録を調査し、影響評価を実施。	2026/02/12	

4. Non-CAQ 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(B)の海水入口弁または出口弁またはブロー弁のいずれかに、シートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2026/02/18	
2	4	原子炉建屋付属棟(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/02/20	
3	6	タービン蒸気加減弁の暖機操作(蒸気を少しずつ流し弁を温める操作)において、弁開度の制御が初期制御から通常制御に自動で切り替わらなかったことを確認した。調査の結果、切替条件の弁開度に達していなかったものと推定。制御ソフトウェアの切替条件の設定値を変更して動作確認を行い、問題ないことを確認済み。	2026/02/15	
4	6	仮並列後の移動式炉内計装装置での炉内中性子分布測定において、装置(A)の測定分布が装置(B)(C)の測定分布と比べて僅かにずれが生じていることを確認した。原子炉起動後の温度上昇による装置案内管の熱膨張と判明。検出器の起点位置を調整し問題ないことを確認済み。	2026/02/16	

不適合情報

2026年3月2日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	原子炉中間停止のための全制御棒全挿入操作後に、起動領域モニタ(J)ペリオド短警報の発報を確認した。調査結果および過去知見から、検出器表面コーティングの影響による一過性の事象と判断。当該モニタ検出器の確認試験を実施し、問題のないことを確認済み。	2026/02/19	
2	6号機	原子炉中間停止後の起動操作において、制御棒引抜操作時に分離警報の発報を確認した。操作手順書に則り分離警報を解消し、制御棒引抜操作に問題ないことを確認済み。	2026/02/24	

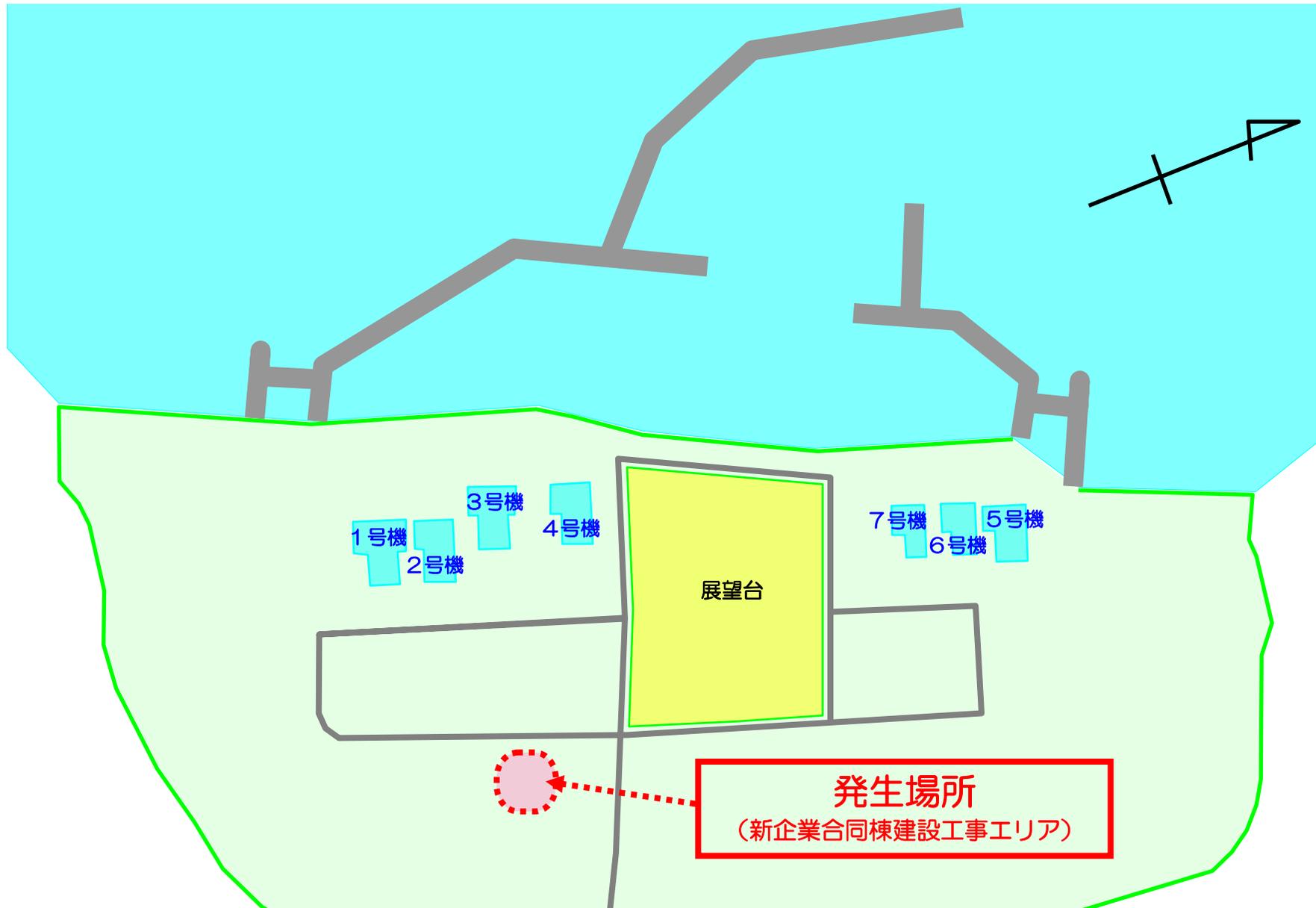
4. Non-CAQ 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	主タービン起動昇速操作において、タービン系自動化盤に故障警報の発報を確認した。調査の結果、目標回転数(100rpm)到達までの時間が、タイマー設定時間を超えていたことが判明。なお、定格回転数(1500rpm)までの昇速は可能であり、主タービンの起動に問題なし。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2026/02/15	

区分：Ⅲ

号機	-	
件名	屋外 新企業合同棟建設工事エリアにおけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>2026年3月2日午前11時40分頃、屋外の新企業合同棟建設工事エリアにおいて、協力企業作業員が、試掘作業中に足を滑らせ、試掘部の穴で左足を捻りました。 本人は痛みがなかったため作業を継続したものの、帰宅後に左足に痛みを感じ自立歩行が困難になったことから、3月3日と4日に医療機関を受診しました。</p> 	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度></p> <p>安全上重要な機器等 / <u>その他</u></p>	<p><損傷の程度></p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>医療機関での診察の結果、「左足関節捻挫」と診断されました。 今回の事例を踏まえ、発電所関係者に周知し注意喚起を行うとともに、再発防止に努めてまいります。</p>	

新企業合同棟建設工事エリアにおけるけが人の発生について



柏崎刈羽原子力発電所 屋外